

R3年度 学校経営の重点化構想と評価

鹿沼市立池ノ森小学校

国の教育施策 栃木県教育振興基本計画2025 鹿沼市教育ビジョンⅡ期計画 鹿沼市学校教育の努力点	【教育目標】 ☆基本目標 生き抜く力をもつ子 ～わくわくする学校～ ☆具体目標 学び合う子 よく聴き、よく考え、学びを深めていく子 やさしい子 他人の良さを認め、思いやりがあり、助け合える子 たくましい子 じょうぶな体を持ち、気力にあふれ、最後までやりぬく子	【地域・保護者の実態】 ・学区内は農地が多く、沼が点在し自然豊かな環境である。多くは農業を兼業し地域外に出て働いている。三世帯家庭も多い。学校教育への関心が高く、教育活動に協力的である。 【児童の実態】 ・素直で明るい子が多い。学習に対する取り組みもまじめである。少人数のため、学び合う力や競争心が育ちににくい面がある。健康面では、肥満傾向の児童が多い。			
【めざす教職員像】 ～互いを尊重しながら他者とつながり、地域と関わり、主体的な学び手であり続ける～	【めざす学校像】 わくわくする学校 ～一人一人の良さを発揮しながら、主体的に地域社会と関わり、様々な課題を解決していく～	【めざす児童像】 ～認め合いつながり合い、対話を通して主体的に活動する～			
育てたい資質・能力					
課題発見力、共感力、コミュニケーション能力、実践力、創造力					
【学校経営の方針】 1 生き抜く力を育む教育の推進（学力向上、心の教育、健康・体力の向上、危機回避能力の育成） 2 特別支援教育の充実（個に応じた学習支援、合理的配慮の推進） 3 地域と共にある学校づくりの推進（地域資源や地域の教育力を生かし、地域に根差した特色ある学校づくりの推進） 4 やりがいのある職場づくり（同僚性の構築と授業力の向上、全職員による学校経営、得意分野の発揮、働き方改革）					
【努力点と具体策】					
1 確かな知恵づくり～学力向上に向けて (1) 学力の確実な定着 ・学習時間の確保（始業・終業時刻を守る） ・本時のねらいの明確化及び評価の工夫改善 ・主体的に学習に取り組む場面と活動時間の設定 ・体験学習の推進（ICT、地域学習・校外学習等） ・読書の推進、図書館の活用 (2) 個に応じた指導支援の工夫 ・児童のニーズに応じた支援の工夫、合理的配慮の提供 ・特別支援教育コーディネーターを中心とした体制整備の推進 (3) グローバル化に対応した英語教育の推進 ・英語コミュニケーション能力の向上 ・ALTの活用による授業の改善充実 ★単元テスト80点以上が8割（毎学期） ★アンダー・アチーパー 0（年度末）	2 優しさの心づくり～心の教育 (1) 全校体制で育てる児童指導の推進 ・学びに向かう集団としての学級づくりの推進 ・いじめ・問題行動等の早期発見・早期対応 (2) 自他の大切さを認める人権教育の充実 ・児童の学びを尊重した授業づくり ・人権感覚・人権意識の高揚 ・ICT活用に伴う情報モラル教育の推進 (3) 道徳性を養う道徳教育の推進 ・「特別の教科 道徳」の授業を通じた道徳性の育成 ・道徳教育推進教師を中心とした推進体制の整備 ★Q-U侵害得点 肯定回答20%未満（年2回）	3 たくましい体づくり～健康・体力の向上、危機回避能力の育成 (1) 体力づくりの推進 ・教科体育の充実（活動量確保と評価の工夫） ・体力テストの課題に対する取組実践を通じた体力・運動能力の向上、運動習慣づくり ・食に関する指導の推進（給食指導） (2) 安全教育の推進 ・危機回避能力の育成 ・安全で安心な環境づくり（感染症対策、安全点検、通学路点検等） ・ICT活用に伴う情報モラル教育の徹底 ★児童アンケート「進んで運動し、体力をつけることができた」肯定回答80%以上（年度末）			
4 地域と共にある学校づくり (1) 地域の教育資源や学習環境を活用した特色ある学校づくり ・VTや外部講師の積極的活用・連携 ・池ノ森学を通じた地域学習の充実 (2) 幼保小中連携の推進 ・スタートカリキュラムの活用 ・北犬飼地区小中学校合同 (3) 学校評議員・北犬飼地区小中学校・関係団体との協議・情報共有 (4) 学校だより、ホームページによる情報発信 (5) メール配信システムの活用	5 やりがいのある職場づくり～教職員の資質向上と働き方改革 (1) 教職員の資質向上・人材育成 ・教職員評価制度の活用 ・学級経営、校務経営を通じたカリキュラムマネジメントの実践 ・指導力向上のための研修推進（一人一公開授業） (2) 働き方改革推進 ・児童と接する時間、教材研究時間の確保 ・学級事務の効率化				
【学校の努力する課題】 自分の考えをもち、表現できる子の育成 ～基礎基本の定着と主体的に学ぶ力を伸ばす授業づくり～			【評価】 1 (1) (2) (3) については★が達成目標 定期評価（前期、後期） 随時評価（週案による反省と改善、授業ふりかえり、単元テスト児童アンケート、保護者アンケート、学校関係者評価）		

【学校の努力する課題】
自分の考えをもち、表現できる子の育成
～基礎基本の定着と主体的に学ぶ力を伸ばす授業づくり～

【評価】1 (1) (2) (3) については★が達成目標
定期評価（前期、後期）
随時評価（週案による反省と改善、授業ふりかえり、単元テスト児童アンケート、保護者アンケート、学校関係者評価）